

基礎期通信「ひたまり」

市立札幌開成中等教育学校

基礎期通信 NO.10

2020.09.30.(Wed.)

焼き芋・栗・サンマ、秋が来ましたね～

入学&進級し、半年が経ちます。「もう半年が経った」と感じる生徒も、「まだ半年しか経っていない」と感じる生徒がいます。君はどちらでしょうか。さて、夏休み前に基礎期主任の森先生から学年集会でSELFについて話しがあったことを覚えていますか？今号は発展期主任の宮森先生からSELFについての詳しい説明を頂きました。また、裏面に健康診断についても掲載しました。確認をしておきましょう。

1. 「SELF」って何？～自己選択し、主体的に動く力の大切さ～

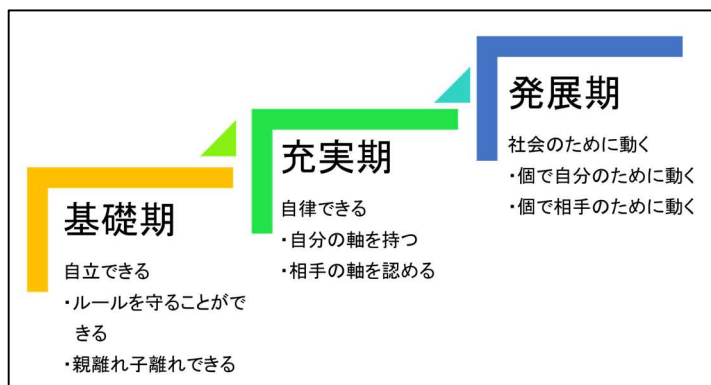
基礎期のみんなは、20年後どんな大人になりたいですか？世界を舞台にして活躍する人、困っている人を助ける人、研究して新しいことを発見する人など様々な大人だと思います。しかし、みんなのなりたい大人は、ある共通したものを持っています。何だと思いませんか？それは主体的に動く力です。それは誰かに言われたことをただするのではなく、自分で課題を見つけて動く力のことです。実は、今、日本では指示がないと動けない若者が増えているのです。そこで、本校では、主体性を育成するためにSELFの理念を大切にして活動しています。

さて、SELFって何だと思いませんか？SELFとは Stimulating Experience and Learning for the Future の略で、刺激的な体験(興味のある体験・様々な人と出会う体験・挑戦する体験・失敗する体験)をとおして、未来社会に対応できる学び方や生き方を身につけるという考え方です。

今のみんなは、どうですか？自分で、課題を見つけて、周りのことを考えながら動いていますか？動いていない人はその原因を考えてみてください。その原因は、単純です。何をすればよいかわからないからです。なぜ、わからないのでしょうか。その原因も簡単です。今まで周りの指示に従い動いただけだったからです。つまり自己選択するチャンスが少なかったからです。そこで、SELFでは、自己選択する場面をたくさん用意します。つまり自己選択のトレーニングです。何度も自己選択することによって物事を「自分ごと化」でき、本気で動くことができるようになります。しかし、最初のうちは、自己選択を怖がる人が多いです。なぜだと思いませんか？失敗が怖いからです。自己選択して失敗したら、他人のせいにはできず、自分のせいになってしまい、自分の心やプライドが傷つくのが怖いのです。確かに、失敗したら落ち込みますよね。わかります。しかし、いつまでも失敗を怖がっていたら挑戦なんて絶対できませんよね。そこでSELFでは「失敗」を「うまくいかなかったデータ」と考えます。つまり、様々なことに挑戦すればするほど「うまくいかなかったデータ」が集まり「うまくいく未来の選択」につながるわけです。例えば、課題がいっぱい提出が困難になってしまって逃げだしてはいませんか？そんな時も、逃げ出すのではなく、今できる範囲で提出し、一応ミッションを成し遂げ、うまくいかなかった原因をデータとして次回に生かせばよいのです。壁を乗り越えることが成長です。

また、SELFって何でも一人でしなくてはならないの？と不安を感じる人もいます。それは違います。SELFは困ったら、一人で抱えるのではなく、「事前に人に相談する勇気」も大切にしています。これからの社会では、自分の苦手なところは、積極的に自分から得意な人に助けをもらうことも大切です。逆に、自分が得意なところは、苦手な人のために使ってあげてください。本校の先生は、相談すれば、親身にアドバイスを与えてくれます。みんなは、「先生が自分の困っていることに気づいてくれない」と待ちの姿勢ではなく積極的に自ら相談にいきましょう。それ自体が立派な主体的な行動なのです。

本校では SELF できる人になるために3 SHIFT という考えで、6年間で3つの段階に分けています。基礎期では、まず、ルールを守って周りのことを考えられる人になってください。それが SELF の準備として大切です。なぜなら、ルールを守れず自由に動くのは SELF ではなく、ただの自分勝手な行動だからです。そして、充実期の終わりには、自己選択の集大成として、発展期の HR クラスを、自分で選ぶという「SELF 式クラス替え」を実施します。全国の学校でも、このように生徒主体でクラス替えができる学校はないと思います。



みんなが、主体的に動ける人となって発展期に来るのを楽しみにして待っています。

2. 健康診断について

9月16日の尿検査を皮切りに今年度の健康診断が始まりました。総合検診が10月9日(金)に行われます。

服装は**全員学校指定ジャージとTシャツ着用、マスク着用**です。

新型コロナウイルスの影響で、三密を防ぐように多くの会場を設定しています。学年ごとに時差登校なので、下記の表を確認してください。各自で実施時間の確認し、診断の進行がスムーズに行われるように廊下や診断会場では静かに待機するようにご協力をお願いします。



	1年				2年			
学級	1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	2-3	2-4
集合場所	国語1	国語2	国語3	国語4	社会1	社会2	社会3	社会4
登校時刻	8:25(朝 MT8:25~8:40)				9:00(朝 MT9:00~9:20)			
健診時間	8:40~11:20				9:20~11:00			
下校時間	11:40~(目安です)				11:20~(目安です)			
検査項目	身長・体重・視力・歯科・内科・耳鼻科・聴力				身長・体重・視力・歯科・内科			
検査場所	身長・体重:体育館		視力:各教室		歯科:メディアセンター		内科:多目的ホール	
	耳鼻科:カウンセリングR		聴力:音楽室		※歯科検診の入口は3階、出口は2階			

3. IB コラム⑥ グローバルな文脈 (Global Context) とは

MYP の授業においては、それぞれの単元でグローバルな文脈を必ず1つ設定することが求められています。グローバルな文脈とは、その単元を学ぶ意味合いを見いだすきっかけとなるもので、自分自身のアイデンティティを形成したり、自分の将来につなげたり、自分の周りの生活につなげたりすることを可能にするものです。学習の動機は、学びを進める上での大きな原動力となります。設定されたグローバルな文脈の意味を常に考えながら、学習に望んでいってほしいと思います。

連絡10月に入ってから、前期の通知表が返却されます。通知表の記載が複雑なため、特に1年生は見方がわからない可能性があります。**10月14日(水)の学校公開日**にて説明を行いたいと思いますので、お知りおきください。